


CO₂をへらす

ていたんそしゃかい
低炭素社会

このページでは CO₂ などの温室効果ガスの排出をへらす低炭素社会のすがたと、その社会をつくるために商社が取り組んでいる活動を学びます。

ていたんそしゃかい
低炭素社会を歩く



低炭素社会（ていたんそしゃかい）ってなんだろう？

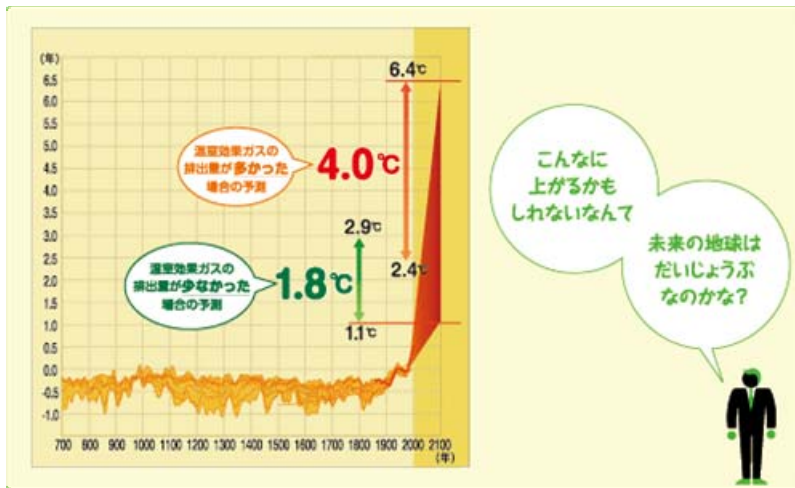
100年後、地球は平均4℃も暑くなる？

ヨーロッパで産業革命（さんぎょうかくめい）が起こった150年ほど前から、人間の社会は石油や石炭などを燃やし、CO₂などの温室効果（おんしつこうか）ガスを大気中にたくさん排出（はいしゅつ）するようになりました。その結果、大気中の熱が宇宙（うちゅう）に逃げなくなり、地球の気温が上がりつづけるようになりました。2000年までの140年間では、全世界の気温上昇（じょうしょう）が平均0.7℃であるのに対して、今後100年間では、温室効果ガスの排出が増えつづけた場合、なんと平均で4℃〔予測幅（よそくはば）は2.4～6.4℃〕、排出がへった場合でも平均1.8℃〔予測幅は1.1～2.9℃〕は暑くなると予測（よそく）されています※。温暖化（おんだんか）がこれ以上すすむと、異常気象（いじょうきしょう）の増加、動植物の絶滅（ぜつめつ）、水不足や食料不足などが起こって、地球環境と私たちの社会に、取り返しのつかない悪影響（あくえいきょう）をあたえる可能性（かのうせい）があります。



※出典：IPCC〔気候変動に関する政府間パネル〕
第4次評価報告書（2007）

■世界の気温変化



（クリックで大きくなります）

出典：IPCC〔気候変動に関する政府間パネル〕第4次評価報告書（2007）

／ 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

温暖化(おんだんか)の原因は、 エネルギーの大量消費(たいりょうしょうひ)

地球温暖化(おんだんか)の原因は、人間が電気をつくり出したり、物を生産したり、人や物を運んだりするために、**石油**、**石炭**などの**化石燃料**(かせきねんりょう)を大量に消費(しょうひ)し、**CO₂**や**メタン**、**フロン**などの**温室効果(おんしつこうか)ガス**を排出(はいしゅつ)してきたことが原因です。なかでも**地球温暖化**に大きく影響(えいきょう)をあたえている**CO₂**は、大気中の濃度(のうど)が1750年と2005年では約35%も増加しており、過去2万年で最大の増加率となっています※。

※出典:IPCC[気候変動に関する政府間パネル]第4次評価報告書(2007)

CO₂をへらして安心して暮らせる社会に

低炭素社会(ていたんそしゃかい)とは、**CO₂**などの**温室効果(おんしつこうか)ガス**の排出(はいしゅつ)をへらしながら、経済発展(けいざいはってん)をめざす社会です。**石油**、**石炭**などの**化石燃料**(かせきねんりょう)に頼(たよ)ってきた社会のあり方を見直し、**CO₂**の排出と吸収(きゅうしゅう)のバランスを取り、経済の発展とともに環境をよくなり、環境をよくすることでまた経済も発展する、という良い循環(じゅんかん)をつくっていきます。私たちの社会が、未来においても安心して暮らせる社会になるかどうかは、**低炭素社会**の実現(じつげん)にかかっているのです。

■経済(けいざい)と環境が良い循環(じゅんかん)をする社会をめざす



(クリックで大きくなります)

商社の取り組み 低炭素社会を実現(じつげん)するために

商社が世界中で行っているさまざまな取り組みを紹介(しょうかい)します。

グリーン物流／カーシェアリング 排気(はいき)ガスをへらす もっと詳しく	ビルや工場の「省エネ化」 電気を節約(せつやく)する もっと詳しく	京都メカニズムの推進 国と国が協力(きょうり)しよう もっと詳しく
クリーンなエネルギーによる発電 CO ₂ を出さないエネルギーを使う もっと詳しく	「環境教育」の実施と支援 環境の大切さを学ぶ もっと詳しく	

[▲ページの先頭へ](#)

Copyright©2009 日本貿易会 (Japan Foreign Trade Council,Inc.) All rights reserved.